

様式第 9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
富士宮市	富士宮市	平成 28 年度～令和 3 年度	平成 28 年度～令和 3 年度

1 目標の達成状況  
(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※1) (令和 年度)	目標 (割合※1) (令和 年度) A	実績 (割合※1) (令和 年度) B	実績/目標 ※2	
排出量	事業系 総排出量	t	t ( %)	t ( %)	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t ( %)	t ( %)	%
	生活系 総排出量	t	t ( %)	t ( %)	%
	1 人当たりの排出量	kg/人	kg/人 ( %)	kg/人 ( %)	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t ( %)	t ( %)	%
再生利用量	直接資源化量	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%
	総資源化量	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	%
最終処分量	埋立最終処分量	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成26年度)	目 標 (令和3年度) A	実 績 (令和3年度) B	実績/目標 ※3	
総人口	134,866	133,447	129,654	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	69,884	75,642	62,371	82.5%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	51.8%	56.7%	48.1%	84.8%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	159	161	123	76.4%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	0.1%	0.1%	0.1%	100.0%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	15,484	20,993	25,034	119.2%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	11.5%	15.7%	19.3%	122.9%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	49,339	36,651	42,126	56.8%

※3 (実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの						
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの	1	浄化槽設置整備事業	富士宮市	生活排水による公共用水域の汚濁を防止するため、浄化槽設置者に対し、予算の範囲内において、設置に要した費用の一部を補助する。	平成 28 年度 ～ 令和 3 年度	平成 28 年度 : 158 基 平成 29 年度 : 137 基 平成 30 年度 : 157 基 令和元年度 : 192 基 (内交付金対象事業 160 基) 令和 2 年度 : 231 基 (内交付金対象事業 190 基) 令和 3 年度 : 184 基 (内交付金対象事業 158 基) 計 1,059 基 (内交付金対象事業 960 基)
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

### 3 目標の達成状況に関する評価

- ・浄化槽設置整備事業の設置基数は平成28年度～令和3年度の6年間で1,059基であり、その内交付対象事業は960基であった。
  - ・合併処理浄化槽等の汚水衛生処理人口及び汚水衛生処理率については、令和3年度目標値を達成した。  
(汚水衛生処理人口 目標 20,993人、実績 25,034人) (汚水衛生処理率 目標 15.7%、実績 19.3%)
  - ・公共下水道の汚水衛生処理人口及び汚水衛生処理率は令和3年度目標値を達成できなかった。  
(汚水衛生処理人口 目標 75,642人、実績 62,371人) (汚水衛生処理率 目標 56.7%、実績 48.1%)
  - ・集落排水処理施設の汚水衛生処理人口は人口の減少により令和3年度目標値を達成できなかった。  
(汚水衛生処理人口 目標 161人、実績 123人) (汚水衛生処理率 目標 0.1%、実績 0.1%)
  - ・未処理人口の汚水衛生処理人口は令和3年度目標値を達成できなかった。  
(汚水衛生処理人口 目標 36,651人、実績 42,126人)
- ・今後についても、引き続き本事業を通じて合併処理浄化槽の整備を実施するとともに、公共下水道への接続および、合併処理浄化槽への転換の促進などの啓発活動を継続し、未処理人口を減少させていきたい。

#### (都道府県知事の所見)

未処理人口の目標と実績に乖離があることから、今後の目標達成に向けた改善を求める。